

# 奪還3学生を

12/22 3



8ヶ月もの長期勾留をうち破り、元気に出獄！  
(左から倉岡さん、斎藤君、富山君)

残る5人も奪還するぞ!!  
12/25今年最後の公判へ結集を

12月22日、4・24法大集会弾圧裁判の第6回公判後、  
同裁判被告全員の保釈決定を勝ちとりました！

そして夜には、被告のうち暴虐法グループに含まれない斎藤郁真君(法大文化連盟委員長)、倉岡雅美さん(全学連副委員長)、富山小太郎君(全学連書記長)の3人が東京拘置所から元気に出獄しました！ 検事は抗告を断念し、極悪裁判官・登石は「保釈しなければどうなるか分からない」と恐怖し、ついに保釈を認めざるを得なくなったりました！ この勝利は、11・1集会の大成功を経て、ますます前進してきた団結の勝利です。多くの学生、労働者、全人民の圧倒的な支援、連帯、そして獄中の不屈の闘いが勝ちとった勝利です。

そして5・27国労臨大闘争弾圧裁判( )での無罪(しかも検事側は異例の控訴断念！)という勝利、そしてこの間の連日の裁判所弾劾闘争が最後的に検察・裁判所を追い詰めたのです。奪還された学生たちはただちに檄を発しています。「新自由主義と対決する法大闘争の団結は世界的な闘いだ。われわれは全世界の仲間と団結する！」(斎藤君)。「仲間との団結の勝利だ。獄壁をぶち破った団結が、連日の転向強要や長期勾留を打ち碎いた」(倉岡さん)。「09年の闘いは力関係を変えた。国家権力を追い詰めているのはわれわれ



だ。残る5人の奪還で決着つけよう」(富山君)

法大闘争は09年、4・24で不当処分撤回の1500人集会を実現し、国際学生運動史上かつてない地平を切り開いた。これをつぶそうとした暴処法弾圧も、6・14・15の労学連帯の力で打ち破り、11・1労働者集会へと攻め上った。「大学・教育・未来をとり戻せ」は今や全世界の学生のスローガンだ。8学生は教育の民営化と闘う世界の仲間のリーダーとなり、その奪還は国際連帯の証となった。教育の民営化を粉碎し、全国大学ゼネストで民主党・連合政権を打倒する2010年の決戦へ！ 残る5人をただちに奪還するために、さらに闘いを爆発させよう！

あと数日が勝負だ。24日と25日、地裁前座り込みにかけつけよう。12月25日、法大暴処法弾圧裁判の第6回公判に結集し、残る5学生の保釈決定を何がなんでももりとろう！

2002年5月27日、国鉄労働組合の大会会場でピラミキをしていた8名の労働者を、労組幹部が暴力的に排除しようとしてもみ合いになり、後に「8名が事前に共謀して暴力行為をはたらいた」という「暴処法違反」と「暴行」容疑で不当逮捕された事件。担当した検事は、法大弾圧と同じ弾圧専門の悪徳検事・岡本。本年11月27日の一審判決で、暴処法については無罪が言い渡された（暴行のみ認定され罰金刑。現在控訴中）。

8名を今すぐ保釈しろ！  
東京地裁前での連続座り込み行動

12/25(金)まで続けます！

ピラ撒き、マイク宣伝、署名集め、座り込み行動を行います！ 30分でも、1時間でも参加できる方は霞ヶ関まで駆けつけて下さい！



3・14法大弾圧を許さない法大生の会  
ブログ <http://hosei29.blog.shinobi.jp/>  
メール [hosei\\_five@yahoo.co.jp](mailto:hosei_five@yahoo.co.jp)



12/25(金) 今年最後の  
公判へ大結集しよう！

「暴処法」弾圧粉碎！ 残る5人もとり戻そう！

暴処法弾圧裁判

第6回公判 12月25日(金)午後1時30分

第7回公判 1月14日(木)午後1時30分

恩田君、増井君、織田君、内海君、新井君が出廷



4・24集会弾圧裁判 <建造物侵入・威力業務妨害でっち上げ>

第7回公判 1月12日(火)午後1時30分

斎藤君、恩田君、増井君、倉岡さん、富山君、内海君が出廷

東京地裁・429号法廷 開廷1時間前に東京地裁の傍聴券配布所集合

